

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2013年 5 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 お 知 ら せ 》

3,000回山行についてお知らせします。平成25年度の総会と3,000回山行の予定日が近接しているので、総会と3,000回山行を兼ねて行うことにしました。会場はJR藤野駅から徒歩1分以内と便利です。直接来られる方も便利だと思います。

### 《 5 月 の 山 行 計 画 》

No. 2, 994 富士浅間山とマムシ岳からボンデン山 < B >

L 高橋輝男

5月3日(金・祭日) 6:40 上野発高崎行=8:29 高崎 8:41=9:43 下仁田 タクシー約15分小塩沢 10:30 歩き出し-1時間20分焼山峠-50分富士浅間山-15分展望台(810m)-40分林道-35分大日向

歩程: 3時間40分+1時間……4時間40分 15:10 大日向(宮ノ平バス停)に着く。迎えの車で「不二野家」へ。(泊) TEL 0274-59-2379

5月4日(土・祭日) 宿の車でゲンナイ登山口まで送っていただく。7:00 歩き出し-45分マムシのコル(1,454mの東の鞍部)-1時間30分マムシ岳-2時間ボンデン山(1,082m)-40分936m-50分シオジ原生林散策路(北沢)-15分三岐

歩程: 6時間+1時間……7時間 14:00 三岐に着く。宿の車で最寄りの駅へ。

地図: 2.5万図“荒船山、十石峠、浜平” 昭文社“西上州・妙義”

費用: 約16,000円

申し込み: 4月23日(火)までに電話(19:00~21:00)でリーダーへ。

備考: 新ハイ685号参照(10名分子予約済み)

**No. 2, 995 剣ノ峰・留夫山－旧碓氷峠** < B > L 阪本弘二

昨年 10 月鼻曲山－剣ノ峰の雨で中止した後半、新緑を楽しみに歩きます。

**5 月 11 日 (土)** 7 : 23 上野発高崎行 = 9 : 07 高崎 9 : 11 = 9 : 45 横川 10 : 00 宿の送迎車で霧積温泉へ。11 : 30 歩き出し－1 時間十六曲峠－1 時間剣ノ峰－40 分十六曲峠－40 分霧積温泉 金湯館泊 一泊二食 ¥10,000 TEL 027-395-3851

**歩程** : 3 時間 20 分 + 1 時間 10 分……4 時間 30 分 16 : 00 宿に着く

**5 月 12 日 (日)** 8 : 00 歩き出し－1 時間十六曲峠－1 時間 20 分鼻曲峠－1 時間留夫山－1 時間 30 分旧碓氷峠に着く。

**歩程** : 4 時間 50 分 + 1 時間 10 分……6 時間 14 : 00 旧碓氷峠に着く。タクシーで軽井沢駅へ。

**地図** : 2.5 万図 “軽井沢、浅間隠山” 昭文社 “浅間山”

**費用** : 約 25,000 円

**申し込み** : 5 月 1 日 (水) までにハガキ・TEL・FAX でリーダーへ。

**備考** : 新ハイ No658 参照

**No. 2, 996 葉山・古社寺めぐりと三ヶ岡山** < C > L 中神琳枝

磯の香り・山の花を愛で歴史散歩・はやま三ヶ岡山から長者ヶ崎へ。水準点も探る。

**5 月 12 日 (日)** 品川発京浜急行三崎口行 = 9 : 04 金沢文庫 9 : 14 = 9 : 26 新逗子 = 9 : 47 発バス海岸回り葉山行 = 9 : 58 鑑摺 10 : 10 歩き出し－10 分旗立山－30 分長徳寺－20 分森戸神社－10 分熊野神社－25 分西峰－25 分大峰山－10 分東峰－35 分玉蔵院－5 分森山神社－25 分長者ヶ崎

**歩程** : 3 時間 15 分 + 1 時間 25 分……4 時間 40 分 14 : 50 長者ヶ崎バス停に着く。

**地図** : 2.5 万図 “鎌倉”

**費用** : 約 1,800 円

**申し込み** : 5 月 10 日 (金) までに葉書又は電話でリーダーへ。

**備考** : 葉山御用邸周辺の葉山しおさい公園に時間があれば散策を楽しみたいと思います。入園料は 300 円です。公園は美しい日本庭園で 1,000 本の黒松林の中。

**No. 2, 997 大杉谷道から大台ヶ原** < A > L 新井田晴義

5月15日(水) 20:40 大宮駅西口発(西武観光バス鳥羽行) = 21:20 池袋駅東口 = 21:50 新宿駅西口

5月16日(木) = 6:35 松阪駅前着 バス松阪駅前 7:24 = 8:11 道の駅大台 = タクシー約1時間30分宮川第三発電所前 10:00 歩き出し - 2時間30分千尋滝前 - 1時間猪ヶ淵 - 1時間20分「桃の木山の家」(泊) TEL0597-32-2052 1泊2食8,500円

歩程: 4時間50分 + 1時間40分……6時間30分 16:30 宿に着く。

5月17日(金) 7:00 歩き出し - 40分七ツ釜(往復) - 1時間(歩道2km) 大台林道出合 - 2時間30分(林道7km) 林道分岐点 - 10分「栗谷小屋」(泊) TEL0597-22-3220 1泊2食8,500円

歩程: 4時間20分 + 1時間40分……6時間 13:00 小屋に着く。

5月18日(土) 7:00 歩き出し - 2時間30分堂倉滝(往復) - 2時間30分日出ヶ岳 - 40分大台ヶ原ビジターセンター

歩程: 5時間40分 + 1時間30分……7時間10分 14:10 大台ヶ原に着く。

バス ビジターセンター前 15:30 = 17:10 大和上市(近鉄利用) 17:38 = 18:13 橿原神宮前 18:26 = 19:20 京都駅

地図: 2.5万円 “大台ヶ原、大杉峡谷” 昭文社 “大台ヶ原”

費用: 約46,000円(新幹線のぞみ、近鉄特急利用)

申し込み: 5月8日(水)までにハガキ、電話、でリーダーへ。

備考: 松阪駅までの予約先 西武観光バス 03-5910-2524 7,890円 交通機関及び歩行コースに一部変更の可能性あり。参加希望の方は4月10日(水)以後電話でリーダーに問い合わせをして下さい。

## No. 2,998 薬師岳から大木戸山 <B> L 佐藤ツヤ子

日光と足尾を結ぶ細尾峠からシロヤシオ、トウゴクミツバツツジ等を求めて薬師岳から先は人の少ない山域を歩きます。

5月18日(土) 7:10 浅草発快速日光行き = 9:20 東武日光(タクシー約30分) = 細尾峠 10:10 歩き出し - 50分薬師岳 - 40分鞍部 - 30分丸山 - 25分大木戸山 - 30分三ノ宿山 - 40分鞍部 - 25分光林荘 - 20分細尾入口バス停

歩程: 4時間20分 + 1時間40分……6時間 16:10 バス停に着く。

地図: 2.5万円 “日光南部”

費用: 約4,500円(浅草起点、タクシー利用のため人数で変更あり)

申し込み: 5月16日(木)までに葉書、電話でリーダーへ。

集合: 東武日光駅 9:25

備考: 新ハイ誌 643号参照

**No. 2,999 高尾山 <C>**

L 大塚康彦

セッコクを見に行きましょう。

**5月25日(土)** 9:12 高尾北口発小仏行=8:25 日影 歩き出し9:40—(いろはの森コース)—1時間30分高尾山頂—(6号路下山)—30分大山橋—1時間  
京王高尾山口駅

**歩程:**3時間+2時間20分(薬王院、往復50分を含む)……5時間20分 15:00 京王高尾山口駅着

**地図:**2.5万図“与瀬、八王子” 旺文社“高尾・陣馬山”

**費用:**約2,000円

**申し込み:**5月24日(金)までにハガキ、TEL、FAXでリーダーへ

**備考:**薬王院往復は希望者

**No. 3,000 弥七沢ノ頭 <B>**

L 飯田隆一

**5月25日(土)** 6:51 新宿発小田急急行小田原行=8:09 新松田=タクシー  
約30分中川温泉入口 8:45 歩き出し—15分登山口—1時間15分760m p—50分  
弥七沢ノ頭—20分950m圏—15分箒沢乗越—30分926m p—1時間20分1,210  
m p—1時間30分箒沢公園バス停

**歩程:**6時間15分+1時間30分……7時間45分 16:30 バス停に着く。17:10 発のバスで新松田駅へ。(16:25のバスに間に合えば乗ります)

**地図:**2.5万図“中川”

**費用:**約4,000円

**申し込み:**5月23日(木)までに葉書、電話、FAXでリーダーへ。

**No. 3,001 戸倉三山 <A>**

L 河野良子

前回中止になった再計画です。

**5月26日(日)** 7:10 京王八王子(中央口)発武蔵五日市行バス(3番乗り場)=7:12JR八王子北口=7:47 今熊 8:00 歩き出し—20分稲荷神社—1時間40分入山峠—20分刈寄山(687m)15分入山峠—2時間20分市道山(△795.1m)—1時間20分臼杵山(□842m)—1時間15分荷田子峠—15分荷田子バス停

**歩程:**7時間45分+1時間35分……9時間20分 17:20 バス停に着く。バスで武蔵五日市駅へ。

**地図:**昭文社“奥多摩”

**費用**：約 2,500 円

**申し込み**：5月24日（金）までに葉書、電話、FAX でリーダーへ。

**備考**：低山ですがロングコースです。

**No. 3,002 桧洞丸 <B>**

L 山田広子

白ヤシオの大木が何本もあります。今年の花はどうでしょう？ 土日は渋滞する事もありますので、平日の好天日にします。

**5月29日（水）** 6：47 小田急新宿発急行小田原行＝8：07 新松田 8：25 発バス西丹沢自然教室行＝9：40 西丹沢自然教室 9：50 歩き出し－50分ゴーラ沢出合－2時間15分桧洞丸－30分熊笹ノ峰－1時間30分犬越路－1時間用木沢出合－25分西丹沢自然教室

**歩程**：6時間30分＋2時間……8時間30分 18：30 着。18：58 発のバスで新松田駅へ。

**地図**：昭文社“丹沢”

**費用**：約 3,800 円

**申し込み**：5月24日（金）までに電話又はFAX でリーダーへ。

## 《 山行報告 》

**No. 2,978 北八ヶ岳 <A>**

雨天予報のため中止しました。

**No. 2,979 二子山 <B>**

**パーティ**：大島、吉原、阪本、河野、堅田、佐近、佐藤(美) / 高橋(輝)、阪本、飯田、大塚、山本、L新井田 計13名

2月9日（土）晴。予定を変更、タクシーに分乗し、多少の乱れはあったが石像の並ぶ阿部倉山登山口から歩き出す。落ち葉の多い樹林帯を登り阿部倉山山頂に着く。10m四方の広場で小さな標識有り。小休止し二子山を目指すが前回同様ルートファインディングを余儀なくされ、細い樹林帯の道に出て「二子山（下の山）」に着く。此处から僅かで三角点、電波塔がある二子山（上の山）に着く。階段状の道を下り林道に出て10分程で「蝮注意」の標識の所で林道と別れ、沢沿いの道を行く。沢を数回渡り返し中尾根に取り付くがここでもルートファインディングをする。ひたすら登る途中で昼食。20名位のパーティやトレランの人達とすれ違

い乳頭山山頂に着く。ここはうす暗く蔭っぼい感じの山頂であった。此処から三浦アルプス道と称されるコースだが10分程で別れ鉄塔のある茅塚に。途中小さな水田の脇を通り上山口小学校前バス停に着き解散。JR衣笠駅方面と京急汐入駅方面に分かれた。(新井田 記)

阿部倉山登山口 9:40—阿部倉山 10:00—二子山(下の山) 10:35—二子山(△上の山) 11:00—中尾根取り付き 11:40—昼食 30分—乳頭山 13:25—茅塚 13:45—上山口小学校前バス停 14:20 程よいアップダウンがあって、又海も眺められとても良いコースでした。(河野 記)

## No. 2, 980 グレンデスキー 蔵王

パーティ：石井、飯島／斉藤、阪本、飯田、高場、松尾、L佐藤(ツ) 計8名  
2月13日(水)曇。午後から全員で中央ロープウェイで上に行き、大平コース、ハーネンカムコースを滑り、蔵王スカイケーブルを中心に雪質の良い空いたグレンデを滑る。夜は温泉で冷えた身を暖め早めに床に就いた。

2月14日(木)曇時々雪。今日は朝一番に樹氷を見るため蔵王ロープウェイで山頂へ。ロープウェイから見る樹氷原は未だ十分に育ってはず緑の木の枝も見えていたがお地蔵様のある頂上付近の樹氷はすっかり白い衣を羽織っていた。大勢の人々がお地蔵様と写真を撮っていた。幅が広がって滑り易くなったザング坂を滑降し、百万人グレンデ、黒姫、大森グレンデなどを終日楽しんだ。時々雪が降ったりしたが視界は悪くなく雪質も良く大いに滑った。

2月15日(金)曇時々雪。今日は午前中のみ滑降なので各人自由行動としたがほぼ全員で行動を共にロープウェイで上に行ったところ、気温が高い為かホワイトアウト状態で5m先も見えず危険を感じたので早々に宿に引き揚げ、予定より早いバスで帰路についた。昨日、一昨日と大いに滑ったので充分満足しました。参加者の皆さん怪我もなく楽しんで有難うございました。(佐藤(ツ) 記)

## No. 2, 981 西山三山 <B>

パーティ：大島、吉原、菊地、阪本、荒、河野、堅田、山田(広)、佐近、松本、佐藤(美)、藤生、白井(体験)／松井、佐藤(正)、大塚、山本、石井、小沢(体験)、

L阪本 計20名

2月17日(日)晴。上荻野バス停から浅間神社を右に見て歩き出す。用野橋を渡り左折してゴルフ場に沿って林道を進み大沢登山口に着く。獣除けの扉をくぐ

り急斜面のジクザクを繰り返して明るい雑木林になり稜線に出て左にまがるとすぐに高取山の頂上に出た。ここから10分ぐらいで発句石展望台に着き展望を楽しんだが、目の前は大規模な採石場で自然破壊がかなり進んでいた。高取山に戻り縦走路を華厳山で休憩。山頂はヒノキの植林で展望はない。ここから標高差120mを下り急斜面を登り返して経ヶ岳に着き大山から丹沢の山々をながめ昼食タイムにする。下山はうっすらと雪をかぶった尾根道を慎重にくだり、植林帯が続くが所々で展望がひらけ良い休憩所になった。田代への道標に従い堰堤を越え半僧坊前バス停に着き本厚木駅へ。

上荻野バス停 9:20 歩き出し - 9:50 大沢登山口 - 10:50 高取山 - 発句石往復 - 11:30 華厳山 - 12:20 経ヶ岳 (昼食タイム 12:20~13:00) - 14:20 半僧坊前バス停 (阪本 記)

## No. 2, 982 頭高山・神山滝から「まつだ桜まつり」 <C>

パーティ：大島、松永、森田、北原、菊地、阪本、佐近、森戸、村田、南出、佐藤(美)、安部、SL 河野、SL 堅田／大村、阪本、松井、田中、高場、石井、SL 大塚、L 高橋(輝)

計 22 名

2月24日(日) 晴。各自、渋沢駅での合流を待つ。参加者多数の為、3名にサブリーダーをお願いして出発。渋沢中学校への道を左に分けた先の道標から山に入り、分岐する道には道標があったので問題なく頭高山に着く。広々とした山頂で三角点探しをする。早めの昼食をとり神山滝に向かう。尾根道から急降下(登り返すのが大変だ、と思いながら)、一見の価値のある滝を仰ぎ見る。下を見ると鉄の橋が目に入り、その先沢沿いに踏み跡があったのでこれ幸いと尾根に登り返す事も無く沢筋を下る事にする。道路に出るところでちょっとまごついたが、出た所がバス停「神山滝」だった。松田町に入りコンビニでお買い物。「桜まつり」の案内で会場へ向かったが、急坂を登りきるのに息があがった。寒さの関係で桜の花は咲いてなくて、お花見ではなく「ふっくら膨らんだつぼみ」の観賞でした。

渋沢駅 9:00 - 頭高山 10:30~50 - 神山滝 11:35~45 - 道路 12:00 - まつり会場 13:10 解散。 (高橋(輝) 記)

## 桑原さんを偲んで

—— ごくごく個人的な思い出 —— 千石洋子

昨年12月23日桑原史郎さんが亡くなられました。桑原さんは初代田名部会長の後をついで、1984年(昭和59年)から1991年(平成3年)まで、会長をされておられた方です。ご自宅で奥様にみとられながら静かに息を引きとられたそ

うです。お年は90歳でした。

私が最後に桑原さんにお会いしたのは、2年前の大震災の次の日3月12日でした。奥様と御一緒に。記憶力のほうはかなり衰えていらっしやるそうでしたが、外見は昔と変わらず、長身をフラノの背広でつつんだダンディーなお姿でした。足腰が大変お丈夫なので、一緒に散歩するヘルパーさんがついて歩くのが大変だったそうです。山の話をする顔つきが生き生きとするのです・・と奥様が言っておられました。

私が桑原さんに初めてお会いしたのは、今から34年前の夏、TTCに入った最初の山行（西丹沢で沢と滝があった）でした。当時まだ十分若かった私は、お年寄りの山の会だから、ゆっくり歩くものと内心たかをくくって参加しました。ところがリーダーの桑原さんの歩きの速いこと速いこと、すぐ後ろにつかされた私は遅れまいと必死に歩き、登りました。初心者の私への心配りもなく（・・・？と思えました）、韋駄天のごとくでした。でも全体の雰囲気は穏やかな紳士といった印象でした。

その後20年間余は、私も沢山のTTCの山行に参加し、桑原さんがリーダーの山にも数多く参加させていただきました。その殆どが、私はただ素直についていくだけの山行でしたが、だんだんに各リーダーの個性がわかるようになりました。「俺の背中に乗って崖にとりつけ」と広い背中を差し出す方、大量の極上肉を各人のテントに配って歩く方等々。しかし桑原さんは、積極的には仲間に加わらなかったような気がします。山に対しては皆さんそうだと思いますが、たくさんの夢と憧れと思い入れがあったようです。ちょっと照れながらそれらを語ってくださったこともありました。

女性の先輩が、「桑原さんは本当に昭和初期のアルピニストって感じよね」と言っておられました。それは創始者の田名部さんにも言えました。自分がリーダーの山には、あらかじめ下見をするリーダーもおられましたが、自分は絶対下見はしないとされました。そのため、桑原さんリーダーの山は山頂に到達できない場合が多々あったようです。私も何回か経験しております。ワカン実習の名目でわざわざ沼田近辺の山に行ったのですが、ワカンを履くような雪の斜面が見当たらず、そのまま一度もつけずに帰ったこともありました。そして、10月西上州所ノ沢の山行では、荒れた川筋コースに時間が大幅にとられ、また怪我人もでて、宿へのルートはほぼ判明しましたが、途中で日が暮れてしまいました。かなり大人数のパーティで、ビバークを主張するリーダーもおりました。その時、桑原さんは「ビバークは最後の手段、道が分かっているのだから進むべきだ」と断固主張されパーティはその後、1時間ほどで無事宿に到着しました。また長い時間がかかった為に、途中で懐中電灯が切れてしまった人に「懐中電灯の電池は予



備を必ず持ってくるものだ！」と強く怒っておりました。普段穏やかなリーダーのあの時の強い意志と言葉は今でも忘れられません。

桑原さんが TTC を辞められた後、私も TTC の山行は殆ど行かなくなっておりました。その後「ルナ」という写真の会の代表をされておられましたが、山への憧れは捨てがたく、お一人で色々行かれたようです。老人の単独行は危ないし、良くないと私も申し上げたような気がします。でも最後にいただいた写真（H14. 8. 2）には夏の五竜への途中、小遠見山での本当に若々しく嬉しそうな桑原さんが写っておりました。

なんだか、冬枯れのどこかの山で、田名部さんを囲んで、町田さん、坂上さん、桑原さんなどの古いリーダー達が、メタクッカーでお茶を沸かしながら、楽しそうに談笑している姿が、目に浮かんでまいります。

有難うございました。ご冥福をお祈りいたします。

## 《 お 知 ら せ 》

☆ 6月の山行予告

6月1日（土）	日光霧降高原・大山 <C>	L 高橋輝男
6月8日（土）～9日（日）	十文字峠 <B>	L 阪本弘二

☆ 次の方々が入会されました。

No. 558 小沢 哲

No. 559 白井ゆき子

☆ 次の方々が退会されました。

No. 378 村山敏子、No. 439 新澤喜七郎、No. 505 熊谷和恵、

No. 540 三橋弘子

☆ 5月の役員会は5月1日（水）代々木区民会館 18：30～20：30 です。

☆ 6月の山行計画及び山行報告を3月31日（日）までに飯田まで提出して下さい。